

がん看護におけるケアリングの研究

【キーワード：ケアリング、がん看護、効果】

領域・氏名

[看護（老年看護学）教授 / 重久加代子](#)

概要

質の高いがん看護を提供するためには、ケアリング能力を高め、がん看護のケアリングを実践する必要があります。そのため、がん看護特有のケアリングとは何か、ケアリングの効果とは何か、について研究しています。

具体的な内容

- ・ケアリングの実践を促進するために、「ケアリング行動質問紙」を作成し、ケアリング行動の実践と看護実践力、看護へ姿勢、自己充實的達成動機が関連していることを明らかにしました。
- ・がん看護専門看護師やがんサバイバーを対象に、質的研究、量的研究により、がん看護に特有なケアリングを抽出し、がん看護特有のケアリングを基盤とするケアリングの構造を導きました。
- ・治療を受けるために入院しているがん患者を対象に、がん患者の「能動的実践的態度」に影響するケアリングとその効果の大きさについて明らかにしました。
- ・今後は、がん看護のケアリング実践力測定尺度を開発し、ケアリング能力を高めるための研究に取り組んでいきたいと考えています。

Information（情報）

ケアリング、エンドオブライフケア、高齢者の看護、認知症の予防などに関するテーマでの出前講義が可能です。